Creative Enzymes®

ネイセリア・メニンギティディス由来のα-1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1479

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ラクトシルセラミド4-α-ガラクトシルトランスフェラーゼは、ヒトではA4GALT遺伝子によってコードされる酵素です。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ガラクトースをラクトシルセラミドに転送してグロボトリアオシルセラミドを形成する反□を触媒します。グロボトリアオシルセラミドは、P血液型システムのP(k)抗原として特定されています。コードされたタンパク質は、ゴルジ体に存在するタイプII膜タンパク質であり、細菌のベロトキシン受容体の合成にも必要です。
別名	ラクトシルセラミド 4-α-ガラクトシルトランスフェラーゼ; Galbeta1-4Glcbeta1-Cer α1,4-ガラクトシルトランスフェラーゼ; グロボトリアオシルセラミド/CD77 シンターゼ; ヒスト血液型 Pk UDP-ガラクトース; UDP-ガラクトース:ラクトシルセラミド 4II-α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:β-D-ガラクトシル-(1->4)-D-グルコシル(1<->1)セラミド 4II-α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ; UDP-ガラクトース:β-D-ガラクトシル-(1->4)-D-グルコシル-(1<->1)-セラミド 4II-α-D-ガラクトシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	□膜炎菌
由来	大腸菌
***EC*番号**	EC 2.4.1.228
***CAS*登□番号**	52725-57-2
分子量	34 kDa
純度	SDS-PAGEによる最小95%
単位定義	1ユニットは、37°CでUDP-Galとラクトースから1μmolのGalα1,4Lacを生成する反□を触媒する酵素の量として定義されます。